

H30年度 子ども虐待予防研修

現任者のための研修

- ❖ 子ども虐待予防研修は、保健・医療・福祉関連の業務に従事する専門職を対象に、様々な職種の方が共に学ぶことを通して、子ども虐待予防の推進を図ることを目的とした研修です。
- ❖ 明日からすぐに役立つ「実践」にこだわった研修です

【基本コース】



＜第1日目＞ 平成30年6月14日（木）9:00～16:30

	内容	講師
AM	【講義1】子ども虐待の予防と支援 ～虐待の要因・子どもへの影響～	都立小児総合医療センター 副院長 児童精神科医 田中 哲
PM	【講義2】弁護士からみた子ども虐待の予防と支援 ～法律・制度と課題～	横浜あかり法律事務所 弁護士 野口 容子

＜第2日目＞ 平成30年6月21日（木）9:00～16:30

	内容	講師
AM	【講義3】子ども虐待の理解と児童相談所の役割	神奈川県児童相談所 児童福祉司
PM	【講義4】児童相談所の保健師からみた地域支援	神奈川県児童相談所 保健師
PM	【グループディスカッション】 私たちができる虐待予防と地域での連携 ～自己の課題を明らかにする～	神奈川県児童相談所 次世代育成課・実践教育センター職員

【演習コース】



＜合同講義＞ 平成30年7月3日（火）9:00～16:30

	内容	講師
AM PM	【講義】乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）の 発生機序と予防策	NPO 法人チャイルドファーストジャパン（CFJ） 理事長・医師 山田 不二子
PM	【演習導入】「赤ちゃんが泣きやまない時の対処法の実践」 ～妊娠期・産褥期・乳児期・幼児期のプログラム作成～	次世代育成課職員説明

＜演習＞ A 日程：平成30年7月10日（火）9:00～16:30

B 日程：平成30年7月17日（火）9:00～16:30

	内容	講師
AM	【演習】 グループワーク（各自作成プログラムの発表）	アドバイザー（保健師等）
PM	【発表とまとめ】 グループ代表のプログラムの発表 講評とまとめ	NPO 法人チャイルドファーストジャパン（CFJ） 理事長・医師 山田 不二子

■対象者：現在、保健・医療・福祉関連の業務に従事している専門職

■募集定員：＜基本コース＞ 70名 ＜演習コースA・B＞ 各回30名 / ■受講料：無料

■申込方法：「受講申込書」と長形3号の返信用封筒（返信先明記・82円切手貼付）を同封の上、
郵送してください。

■申込先：〒241-0815 横浜市旭区中尾 1-5-1 実践教育センター 子ども虐待予防研修担当 宛
*封筒のおもてに「子ども虐待予防研修申込書在中」と朱書きしてください。

■申込期限：平成30年4月28日（土）必着

★詳細は 当センターホームページの募集要領を参照してください。 < <http://jissen.kuhs.ac.jp/> >